

棚卸資産の過大計上

対象受検機関	検出事項							是正を求める事項	措置の内容
公益財団法人 大阪府保健医療財団	棚卸資産は、年度末の大阪がん循環器病予防センターの各医材料の金額（実地棚卸数量×単価）を集計して計上されているが、実地棚卸数量を集計する過程で、平成27年度に計上すべき4月度納入分（200個）を平成26年度末の医材料として在庫管理表に記載したことにより、貸借対照表上において棚卸資産が1,670,000円過大に計上されていた。							今後は、同様な事例が発生しないよう原因の把握を行い、適正な事務処理を行われたい。	業務課内で職員からのヒアリングと原因分析を行い、実地棚卸数量の確認を担当者1名で実施していたことが事務処理誤りの原因と把握した。このため、平成28年3月の実地棚卸については、担当者を含め複数の者で現物確認を行った。 今後は、適正な事務の執行に努める。
	品名	管理部署	単価 (A)	在庫管理表の数量 (B)	平成26年度末実際数量 (C)	差引 (D) = (B) - (C)	過大計上額 (A) × (D)		
	採便容器TP-BC-B (OCセンサーneo、OCセンサーμ用) G-PZ 42 (シート付)	業務課	8,350円	263	63	200	1,670,000円		

監査（検査）実施年月日（委員：一年一月一日、事務局：平成27年11月24日から同月25日まで）